

第 20 回 再生普及行動計画ワーキンググループ

日時：平成 23 年 4 月 26 日(火) 18:00～20:00

場所：釧路地方合同庁舎 4階第3会議室

----- 議 事 次 第 -----

1. 開 会
2. 議 事
 - 1) 「ワンダグリンダ・プロジェクト 2010」の報告について
 - 2) 2010 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告
 - 3) 「ワンダグリンダ・プロジェクト 2011」の応募状況について
 - 4) 2011 年度再生普及行動計画 WG の予定(案)
 - 5) 情報発信の機会について(検討)
3. その他
4. 閉 会

----- 配布資料一覧 -----

- ・ 当議事次第
- ・ 再生普及行動計画ワーキンググループ名簿
- ・ 第 20 回再生普及行動計画ワーキンググループ出席者名簿
- ・ 資料 1-1 「ワンダグリンダ・プロジェクト 2010」活動報告(一覧)
- ・ 資料 1-2 「ワンダグリンダ・プロジェクト 2010」報告書作成概要(案)
- ・ 資料 2 2010 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告
- ・ 資料 3 「ワンダグリンダ・プロジェクト 2011」応募状況(一覧)
- ・ 資料 4 2011 年度再生普及行動計画 WG の予定(案)
- ・ 資料 5 情報発信(広報)の機会

釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会
再生普及行動計画ワーキンググループ名簿

<個人>

金子 正美 (酪農学園大学環境システム学部地域環境学科教授)
君塚 孝一 ((有)自然文化創舎オホーツク知床リサーチワークショップ)
清水 信彦
新庄 久志 (釧路国際ウェットランドセンター主任技術員・環境ファシリテーター)

<団体>

NPO 法人釧路湿原やちの会
釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会
釧路市民活動センターわっと
釧路シャケの会
釧路武佐の森の会
こどもエコクラブくしろ
ボランティアネットワーク・チャレンジ隊

<関係市町村>

釧路市 釧路町 標茶町 鶴居村 弟子屈町

<関係行政機関>

環境省釧路自然環境事務所
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部
林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター
北海道釧路総合振興局
北海道教育庁釧路教育局

<ワーキンググループ事務局>

環境省 釧路自然環境事務所
財団法人北海道環境財団

第 20 回再生普及行動計画ワーキンググループ 出席者名簿

< 個人 > (出席者 50 音順)

氏 名	所 属
清水 信彦	
新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター主任技術員・環境ファシリテーター

< 団体 >

所 属	出席者氏名
釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	鈴木 久枝
釧路市民活動センターわっと	藤田 育久
釧路シャケの会	小杉 和寛
釧路武佐の森の会	大西 英一
こどもエコクラブくしろ	近藤 一燈美
ボランティアネットワーク・チャレンジ隊	佐竹 直子

< 再生普及小委員会 委員長 >

氏 名	所 属
高橋 忠一	(個人)

< 関係市町村 >

所 属	出席者氏名
釧路市 環境保全課 湿地保全主幹	菊地 義勝
標茶町 企画財政課観光振興係	中島 吾朗
鶴居村 産業課商工観光係	佐藤 大輔

< 関係行政機関 >

機 関 名	出席者氏名
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所 所長	野口 明史
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部治水課 河川環境管理官 河川環境係長	花巻 雅人 法村 賢一
林野庁北海道森林管理局 釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター 自然再生指導官	朝倉 基博
北海道総合振興局 保健環境部環境生活課自然環境係	石井 弘之
北海道教育庁釧路教育局	会田 大祐

< ワーキンググループ事務局 >

機 関 名	出席者氏名
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所 国立公園・保全整備課課長補佐 釧路湿原自然保護官 釧路湿原アクティブレンジャー	高見沢 敏男 竹中 康進 小林 美保
財団法人北海道環境財団 事務局次長	久保田 学 清水 美希

「ワンダグリンド・プロジェクト2010」 活動報告（一覧）

資料1-1

2011年3月現在

団体名	取組み概要	No
アトリエ「アリス」	釧路湿原などの自然を含む釧路地域の素晴らしさを描くことによってアピールする	1
	釧路に自生する植物を使ったアート作品の製作と発表	2
	釧路川周辺の清掃活動を実施します	3
伊勢志郎	来訪者の釧路湿原国立公園来園記念に、折鶴を関連施設に提供します	4
岩間喜美子(自然ガイド)	釧路湿原の中をガイドいたします	5
(株)FMくしろ	釧路湿原の植物や生物、歴史について紹介する「ゆうゆう釧路湿原塾」を放送します	6
(株)日専連釧路	「日専連釧路フィッシャーマンズカード」利用額の一部を釧路湿原国立公園連絡協議会に寄付します	7
NPO法人釧路湿原やちの会	釧路湿原道路の清掃活動を実施します	8
	温根内ビジターセンター駐車場の清掃活動を行います	9
	修学旅行・一般観光客(団体・個人)・企業の研修旅行等を受入れます	10
NPO法人タンチョウ保護研究グループ	タンチョウの保護、研究に関するHPでの情報発信、教育普及活動、タンチョウ総数カウント調査を行います	11
NPO法人トラストサルン釧路	トラスト地におけるボランティア作業の受入れを行います	12
NPO法人北海道フィッシャーズ協会	ゴミ清掃を中心とした環境保全活動を実施します	13
Rainbow Angel (ペンネーム)	釧路湿原の魅力をテーマとしたブログ発信をします	14
お菓子司 二幸	「湿原まんじゅう」を通じて、釧路湿原の成り立ちや歴史について伝えます	15
小川幸子	湿原をイメージした紙粘土人形の作成	16
賀勢朗子	北海道の動物折り紙の展示	17
川口 秀人	湿原の動植物や風景の写真をカレンダーにして職場に展示します	18
環境コンサルタント株式会社	達古武湖面をカヌーで清掃します	19
	湿原流域で体験型環境学習会を開催します	20
環境省釧路自然環境事務所	自然再生事業を行っている達古武地区にて、市民体験調査会を行います	21
	釧路湿原ラムサール条約登録30周年を記念して、流域市町村で自然体験イベントを実施します	22
喜多島 麻鈴	コンサートを通じて、釧路湿原をPRします	23
釧路ウォーターアートプロジェクト	市民参加型の環境アートで水の大切さを発信します	24
釧路国際ウェットランドセンター	釧路湿原ラムサール条約指定30周年を記念する「集い」を開催します	25
	湿地保全やワイズユースに関するJICA研修を実施します	26
	釧路川蛇行復元現場周辺の環境調査を、地域の人々と一緒に行います	27
	ホームページ、ニュースレター等による釧路湿原の情報発信をします(英語・日本語)	28
	世界湿地の日(2月2日)記念し、湿地を訪ねる「冬のエコツアー2011」を開催します	29

釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	クリーンウォークを実施します	28
	ウチダザリガニ駆除調査を実施します	29
	温根内木道定点解説を実施します	30
釧路湿原国立公園連絡協議会	「釧路湿原こどもレンジャー」事業を実施します	31
	湿原に関する情報を毎月紙面で発行します	32
	温根内ビジターセンターと塘路エコミュージアムセンターで行われるプログラムの情報共有と施設間の連携を図ります	33
	ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	34
釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会	第25回釧路湿原全国車いすマラソン大会を実施します	35
釧路湿原MTBクラブ	釧路湿原周辺の丘陵地を主なフィールドとして廃道や林道でのツーリングを行います	36
釧路湿原マラソン実行委員会	第37回釧路湿原マラソン大会の実施	37
釧路シャケの会	シャケの稚魚の里親募集と放流式を実施します	38
釧路短期大学	湿原をとりまく地域食材を使用した、学生考案の「咲くさクッキー」を釧路全日空ホテルと連携して販売し、湿原自然再生に還元します(諸活動と収益の一部寄附)	39
釧路プリンスホテル	宮島岬を中心に、自然ガイドとともに周辺の自然や歴史を体験・学習するツアーを実施します	40
釧路ボタニカルアートの会	地元の植物やその周辺の環境を観察し学び、希少な植物の姿を細密画として描き、作品を環境保護活動に役立てます	41
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	「くしろ環境スクール」終了生による「釧路自然再生解説員」活動と学習会を行います	42
	「釧路湿原川レンジャー」を募集し活動を行います	43
(財)釧路市民文化振興財団	「湿原 ほたる講座」を開催します	44
	いきいき女性講「キラコタン岬から釧路湿原を眺めてみよう」を開催します	45
	「まなぼと子ども体験隊」で「キラコタン岬に行こう」を開催します	46
	「まなぼと子ども体験隊」で達古武の森と動物を調べます	47
	釧路学教養講座「釧路地方の自然と歴史 「キラコタン岬」」を開催します	48
こどもエコクラブくしろ	釧路湿原におけるマルハナバチの観察調査を実施します	49
(財)日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	施設来訪者へのタンチョウの解説・ミニスライドショーを実施します	50
	ボランティア・ワークキャンプの受け入れを行います	51
	タンチョウティーチャーズガイド講習会を実施します	52
	ボランティア・ツアーを実施します	53
奈良県 笹本由文	私有山林に自然林育成と環境保全を努めます。	54
さとぼん	ホームページによる釧路湿原の魅力や歩き方に関する情報発信	55
沢田建設株式会社	釧路湿原近郊でゴミ拾いを行います	56
	ウチダザリガニ防除活動を行います	57
シルバーシティときわ台ヒルズ	自然再生について学ぶ「自然再生」文化講座を開催します	58
太平洋総合コンサルタント株式会社	体験型の環境教育の実施	59
市立釧路図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター	釧路湿原に関する情報提供及び展示を通じた湿原の紹介	60

タクバ(ペンネーム)	道東の自然や地名をアイヌ語で紹介します	61
ボーイスカウト北海道連盟 釧路第6団 カブ隊	自然観察や体験活動などを実施します	62
北海道阿寒高等学校	1学年「地域巡検」として釧路湿原を学びます	63
北海道標茶高校	第11回全国高校生自然環境サミットin標茶を開催します	64
ボランティアネットワークチャレンジ隊	釧路湿原“音”探検を開催します	/
宮永 真智子	オカリナ演奏で協力します	65
無国籍雑貨 島屋	釧路湿原に生息する希少な生物をモチーフに、アイヌ文様の伝統的パターンを使いデザインしたグッズを作成・販売します(打ち上げの一部は寄付することも検討)	66
リンク・リング	野生生物へのエサやりの是非の説明をして、人と動物・自然のかかわりについて考える機会を持ってもらいます。	67
林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	「雷別ドングリ倶楽部」の実施	68
	みんなで森林づくり「ボランティアによる植樹」の実施	69
	「森林ボランティア養成講座」の実施	70
	「お庭で苗木育成制度」の実施	71

44団体 / 71 取組み (応募時47団体・個人 / 74取組み)

(2009年度は42団体・個人 / 67取組み)

釧路湿原自然再生協議会	釧路湿原自然再生協議会や各委員会の情報を発信します(会議公開、HP、ニュースレター発行)	1
	学習会や講演会などを行います	2
	パネル展などを実施します	3
	視察・研修などを受入れます	4
	自然再生に関わる資料を発刊します	5

45団体・個人 / 76取組み (協議会含む)

「ワンダグリンダ・プロジェクト 2010」報告書作成概要（案）

報告書作成のねらい

釧路湿原自然再生普及行動計画（以下、「再生普及行動計画」と略）の2010年度具体的取組みの状況を記録する。

再生普及行動計画の活動状況を、圏域内外に広く発信し、釧路湿原の保全・再生に向けた多様な活動や参加の機会を多くの人に知ってもらう。

新たな取組みを呼びかけ、誘発していくための材料とする。

作成方針

再生普及行動計画や具体的取組みが何であるのか分かりやすく説明する。

具体的取組みの実施者作成の報告書を基本とし、個々の取組みを統一した書式で編集する。

関係者のみならず、さまざまな立場の人に手にとっていただけるよう、デザイン・装丁等に配慮する。

印刷物としての配布だけではなく、再生普及行動計画WG通信等のウェブサイトでも公開する。

仕様

装丁 / A4判、カラー表紙、本文モノクロ印刷、約100ページ

印刷部数 / 1200部

発行者 / 釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会

発行日 / 2011年 6月上旬(6月4,5日くしろエコ・フェア2011にてお披露目予定)

配布に関して

釧路湿原自然再生協議会構成員・事務局機関

公共施設、機関 / 釧路管内教育機関(小・中・高・大・専・養護)

WG事務局より随時配布(郵送希望者は、切手つき返信用封筒を事務局宛に郵送 配布)

釧路市市民活動センターわっとにて希望者に配布

くしろエコ・フェア2011等各イベント

WG構成メンバーの活動の中で配布(機会や部数等を事務局にご連絡ください)

この他、「再生普及行動計画ワーキンググループ通信」WEBサイトで公開する

構成・目次

はじめに

発行者代表(再生普及小委員会委員長)名で挨拶文を記載

1 ワンダグリンダ・プロジェクトとは

釧路湿原自然再生事業の趣旨、協議会、進行管理の仕組み等の概略を記述

釧路湿原自然再生事業の概略地図の掲載

再生普及行動計画作成の趣旨、経緯、進行管理の仕組み等の概略を記述

再生普及行動計画の3つの柱をパンフレット記載レベルで記述

2 2010年度具体的取組み(ワンダグリンダ・プロジェクト2010)の経緯

募集からとりまとめの経緯を記述

3 2010年度具体的取組み(ワンダグリンダ・プロジェクト2010)取組み一覧

再生普及行動計画のねらい別取組み一覧表を掲載

4 2010年度具体的取組み(ワンダグリンダ・プロジェクト2010)の報告

各実施者作成の報告を、統一した書式(2009報告書参照)により編集

各団体の連絡先は個票には記載せず、冒頭に問い合わせ先として事務局を冒頭に記載

参 考

協議会の構成と再生普及小委員会名簿、再生普及行動計画WG名簿を記載

索引(団体・個人別取組み一覧とそのページナンバー)

ワンダグリンダ・プロジェクト6年間の応募状況の推移(応募団体数、取組み数のグラフ)

ワンダグリンダ・プロジェクト宣伝の様子を紹介するページ(2009報告書参照)

* 2010年度から行動計画の第2期に入ったことから、表紙デザインを一新する

(* 2011年度の取組み報告には各取組みの活動場所を簡略に記載する)

2010 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告

フィールドワークショップの実施

第 5 回「体感！旧川復元蛇行現場～陸と川から～」

日時:2010 年 8 月 29 日

案内人:新庄久志座長

参加者:15 名

協力:釧路開発建設部、レイクサイドとうろ。

内容:自然再生事業実施現場(茅沼地区旧川復元事業地)をカヌーで漕行しながら見学した

第 6 回「湿原と人の暮らしの境界 3～凍った湿原をゆく～」

日時:2011 年 2 月 6 日

案内人:新庄久志座長

参加者:17 名

協力:釧路開発建設部

内容:湿原再生予定地(幌呂地区)の見学、湿原の遷移とバッファゾーンの見学、
散策(旧幌呂川まで)

アンケートより:湿原再生事業に対する反応、考え方(一般の方の捉え方など)を確認できました。/湿原の植生再生サイクル、地下水との関連性を学びました。/湿原を再生していく上で大切な事、その取組みが順を追ってわかりました。/解説を行う時、現場を見た情報を他の人に伝えることができます。/特に農地から現場に移行していく中でのステージごとの違いを伝えることができると思います。/再生事業でのポイントを説明することにも役立つと思います。湿原の中に入る体験ができ、また植生の違いなど実際に説明を受け見ることができとても良かった。/「湿原と人間の接点」を振り返るという企画に賛成です。湿原の中にあるそんな地点をもっと訪れてみたいと思いました。

ワンダグリンド・プロジェクト推進サポーター

2009年から開始したワンダグリンド・プロジェクト推進サポーターは、2011年4月現在36箇所となり、『ワンダグリンド ニュース』をはじめ再生事業ポスター掲示やパンフレット配布など各種資料配布に協力をいただいている。

情報発信の拡充

メールニュース『ワンダグリンド ニュース』の配信：釧路湿原流域の講座やセミナー、イベント情報、「タクバさんのちょっぴりアイヌ語講座」等の内容で、毎月2回程度(2010年度は計37回)配信した。現在の配信先は325ヶ所(昨年比約40件増)。

市町村広報誌への情報提供：毎月釧路湿原国立公園連絡協議会の協力により、毎月関係市町村に情報を配信した。(掲載については各市町村の判断により、釧路市は毎月掲載)また、標茶町、釧路町の協力により「広報しべちゃ」、「広報釧路町」の7～10月号にて釧路湿原、自然再生事業の紹介を行った。

ホームページ更新：毎月2回程度実施した。

自然再生事業の「今」を紹介するサイトの開設：自然再生事業の現場の動き等をリアルタイムで紹介するために、ブログ「森林再生の今！」を開設し、週1回程度の更新を行った。また、雷別地区、達古武地区における森林再生事業を紹介するページを作成、公開した。



パネル出展の実施

2010年6月5日～6日 くしろエコ・フェア2010(釧路市こども遊学館)

7月23日～26日 パネル展「空から見た釧路湿原」(イトーヨーカドー釧路店)

9月12日 標茶町産業まつり(標茶町釧路川河川敷特設会場)

9月23日 環がまち釧路フェスタ(釧路国際交流センター)

11月7日～8日 まなトピア2010(釧路市生涯学習センター)

12月19日 釧路湿原ラムサール条約登録30周年記念事業「湿原たからばこ」
(釧路市民文化会館)

2011年2月16日～25日 釧路町役場(確定申告時)(釧路町役場)

「ワンダグリンダ・プロジェクト2011」 応募状況（一覧）

資料3

※ 新規参加は、団体・個人名の欄に「★」で表しています。

2011年4月現在

団体名	取組み概要		No
アトリエ「アリス」	釧路湿原などの自然を含む釧路地域の素晴らしさを描くことによってアピールする	通年	1
	釧路に自生する植物を使ったアート作品の製作と発表	通年	2
	釧路川周辺の清掃活動を実施します	通年	3
伊勢志郎	来訪者の釧路湿原国立公園来園記念に、折鶴を関連施設に提供します	通年	4
(株)FMくしろ	釧路短期大学の西英一教授をお迎えし、釧路湿原の四季折々の話題をラジオで発信します	通年	5
オカリナ演奏 宮永真智子	オカリナ演奏で協力します	随時	6
お菓子司 二幸	「湿原まんじゅう」を通じて、釧路湿原の成り立ちや歴史について伝えます	通年	7
賀勢朗子(かせいじん)	釧路湿原に生息する動物折り紙の展示	通年	8
川口 秀人	湿原の動植物や風景の写真をカレンダーにして職場に展示します	通年	9
環境コンサルタント株式会社	達古武湖面をカヌーで清掃します	7～8月	10
	湿原流域で体験型環境学習会を開催します	8～11月	11
環境省釧路自然環境事務所	自然再生事業を行っている達古武地区にて、市民体験調査会を行います	年3回	12
喜多島 麻鈴	コンサートを通じて、釧路湿原をPRします	随時	13
釧路ウォーターアートプロジェクト	市民参加型の環境アートで水の大切さを発信します	随時	14
釧路国際ウエットランドセンター	湿地保全やワイズユースに関するJICA研修を実施します	6-7、8-10月2回	15
	釧路川蛇行復元現場周辺の環境調査を、地域の人々と一緒にいきます	初夏、秋	16
	ホームページ、ニュースレター等による釧路湿原の情報発信をします(英語・日本語)	随時	17
	世界湿地の日(2月2日)記念し、湿地を訪ねる「冬のエコツアー2011」を開催します	1月下旬～2月上旬	18
釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	クリーンウォークを実施します	4月～11月	19
	ウチダザリガニ駆除調査を実施します	4月～10月	20
	温根内木道定解説を実施します	7月～9月	21
釧路湿原国立公園連絡協議会	温根内ビジターセンターと塘路エコミュージアムセンターで行われるプログラムの情報共有と施設間の連携を図ります	通年	22
	ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	通年	23
	「釧路湿原こどもレンジャー」事業を実施します	通年	24
	湿原に関する情報を毎月紙面で発行します	通年	25
釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会	第26回釧路湿原全国車いすマラソン大会を実施します	8月28日	26
釧路湿原MTBクラブ	釧路湿原周辺の林道ツーリングを行います	通年	27
釧路湿原マラソン実行委員会	第37回釧路湿原マラソン大会の実施	7月31日	28
(NPO) 釧路湿原やちの会	釧路湿原道路の清掃活動を実施します	4月	29
	温根内ビジターセンター駐車場の清掃活動を行います	5月～10月	30
	修学旅行・一般観光客(団体・個人)・企業の研修旅行等を受入れます	随時	31
(財) 釧路市民文化振興財団(釧路市生涯学習センター)	釧路学教養講座「道東地方の自然と歴史(釧路湿原を訪ねて)」を開催します	8月27日	32
	いきいき女性講座「温根内ミズゴケ湿原へ行こう」を開催します	7月8日	33
	いきいき女性講座「キラコタン岬から釧路湿原を眺めてみよう」を開催します	9月17日	34
	まなぼと子ども探検隊「森林と動物を調べる2011」を開催します	9月17日	35
	湿原ほたる講座「釧路湿原の夜の隠れた風物詩を探ろう」を開催します	7月下旬	36

釧路短期大学	湿原をとりまく地域食材を使用した、学生考案の「咲くさクッキー」を釧路全日空ホテルと連携して販売し、湿原自然再生に還元します(諸活動と収益の一部寄附)	通年	37
釧路ボタニカルアートの会	地元の植物やその周辺環境を観察し学び、希少な植物の姿を細密画として描き、作品を環境保護活動に役立てます	通年	38
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	「くしろ環境スクール」終了生による「釧路自然再生解説員」活動と学習会を行います	4月下旬～9月	39
	「釧路湿原川レンジャー」を募集し活動を行います	通年	40
こどもエコクラブくしろ	釧路湿原におけるマルハナバチの観察調査を実施します	5月中～10月中旬	41
沢田建設株式会社	釧路湿原近郊でゴミ拾いを行います	6,7月・10,11月	42
	ウチダザリガニ防除活動を行います	9月頃	43
さとぼん	ホームページによる釧路湿原の魅力や歩き方に関する情報を発信します	通年	44
市立釧路図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター	釧路湿原に関する情報提供及び展示を通じた湿原の紹介	通年	45
太平洋総合コンサルタント株式会社	体験型の環境教育の実施	9～10月	46
タクパバ(ペンネーム)	道東の自然や地名をアイヌ語で紹介します	通年	47
(NPO)タンチョウ保護研究グループ	タンチョウの保護、研究に関する教育普及活動、タンチョウ総数カウント調査を行います	随時	48
奈良 笹本由文	鶴居村私有林の自然林育成	随時	49
(株)日専連釧路	「日専連釧路フィッシャーマンズカード」利用額の一部を釧路湿原国立公園連絡協議会に寄付します	通年	50
(公財)日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	施設来訪者へのタンチョウの解説・ミニスライドショーを実施します	10月～3月	51
	ボランティア・ワークキャンプの受け入れを行います	年2回(夏、春)	52
	タンチョウティーチャーズガイド講習会を実施します	12月	53
	ボランティア・ツアーを実施します	9月23～25日	54
★ハートンツリー	料理と共に自然と共にある風景や暮らしを感じてもらいたいと思っています。	通年	55
北海道阿寒高等学校	1学年「地域巡検」として釧路湿原を学びます	8月下旬～9月	56
北海道標茶高等学校 釧路湿原再生プロジェクト	高校生による自然環境の調査、研究	通年	57
林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	「森林アクティビティ講座」の実施	通年	58
	「雷別ドングリ倶楽部」の実施	通年	59
	「お庭で苗木育成制度」の実施	通年	60
Rainbow Angel (ペンネーム)	釧路湿原の魅力をテーマとしたブログ発信をします	通年	61

37団体・個人／61取組み

釧路湿原自然再生協議会	釧路湿原自然再生協議会や各委員会の情報を発信します(会議公開、HP、ニュースレター発行)	通年	1
	学習会や講演会などを行います	通年	2
	パネル展などを実施します	通年	3
	視察・研修などを受入れます	通年	4
	自然再生に関わる資料を発刊します	通年	5

38団体・個人／66取組み(協議会含む)

2011年度再生普及行動計画WGの予定(案)

以下、「」はWGメンバーと事務局で実施するもの、「」は事務局が行うもの、「」は2011年度の新たな取組みを示します。

1 WGの開催と行動計画の進行管理、活動支援

行動計画の進行管理と参加の拡大に向けた取組みを行う

WGによるディスカッション：2回程度開催(4月26日、11月頃)

ワンダグリンダ・プロジェクト2011の進捗把握、活動支援

ワンダグリンダ・プロジェクト2010の活動報告書作成

ワンダグリンダ登録証の発行(参加者意識の向上/応募の魅力のひとつとして)

ワンダグリンダサポーター登録証の発行(サポーター向けのサービスのひとつとして)

2 情報発信・普及活動の拡充

第2期行動計画の重点分野「釧路湿原を知る・楽しむ・学ぶ」を推進する

2-1事務局による情報発信・普及活動

再生普及行動計画通信HPの運営

メールニュースの配信・一部掲示(月2回程度)

知名度アンケートの実施

行動計画概要英語版パンフの作成

FMくしろ「ゆうゆう湿原塾」への出演

(市町村) 市町村広報誌への情報提供、記事掲載

対象別情報発信機会・手法の整理()、展開()

WGメンバーによる情報発信(活動をとおして、イベント、各種コーディネート等)

メディアへの発信、参加の働きかけ

2-2 「自然再生の今」を伝える情報発信

(森林再生小委) 森林再生(雷別・達古武)ブログ(月3回程度)

他の4つの小委員会・実施計画に関する情報発信の検討

3 自然再生の参加の機会づくり

第2期行動計画の重点分野「自然再生に参加する・行動する」を推進する。

(他小委) 実施計画ごとの参加の機会づくりに関する検討(関係機関に参加機会の情報提供、場作りを働きかける)

4 フィールドWSの開催

ワンダグリンダ参加者、関係者の湿原観を広げ、それぞれの活動を充実させていく目的で、独自の湿原体験の機会を提供し、ワンダグリンダへの参加の魅力のひとつとする。あわせて参加者同士の対話や横の繋がりを広げる機会とする。

ワンダグリンダ参加者等を対象に2回程度開催(7月キラコタン岬周辺、1～2月頃コッタロ周辺を予定)

自然再生現場の見学会～気軽に参加できる小規模なものを検討

第20回再生普及行動計画 WG

～情報発信(広報)の機会の拡充～

これまでの経緯

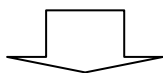
自然再生事業に関しては、事業開始時に比べて報道が減少していることなどから、地元の関心度もやや薄らいでいることが予想され、改めて「自然再生の今」を発信し、関心喚起や参加の動機づけに向けて情報発信を強化するねらいで、昨年度は森林再生事業について、広報誌、HP、ブログの開設等を実施してきました。

前回のWGでは「既存のイベント等の場を釧路湿原への関心喚起や情報発信にもっと活用できないか？」という意見がだされ、再生普及小委員会では「誰に向けてどういうタイミングで情報発信をするのか？」対象別に練りなおす必要があると検討されました。

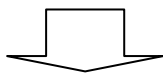
今年度もこれら情報発信を強化し、湿原周辺でのイベントやメディア等の活用を検討し、ワーキンググループをあげて広報活動の拡充を図ります。

今回のワーキンググループでは 事前にWGメンバーの方々に提案していただいた「活用が期待される機会(場)等」を元に、次のような手順で その機会それぞれへのアプローチやアイデア方法をだし、効果的な広報のアクションプランを具体的に検討していきます。

「既存の機会(イベント、場など)」を
対象者の属性から 関心度(関心⇔無関心)と居住地(地元⇔地元外)
の表にて分類します。



具体的な活用方法を(「なに」を「どのように」伝えるかをグループで議
論し、可能性を検討します。



より効果的なもの、釧路湿原らしいものを3つ選び提案(発表)
していただき 今後、実際に広報していきます。

これらの広報活動は事務局とWGメンバーとの協力で実施し
情報発信の拡充をしていきます。

● これまでに提案された活用が期待される機会、場、等

- 役場での転入届提出時 →自然再生事業の簡単なチラシ配布など
- 商業組合や企業組合に対して →特にワンダグリンドをPRし、各企業等に参加を呼びかける
- 釧路氷まつり →行動計画WGで氷像作り？
- 釧路空港 →展示スペースを使ってPRなど
- JR北海道（釧路駅を中心に） →展示スペース、のろっこ・SL車内、共同ツアーの開催
- 駅前商店街とのコラボ →商店街再生と自然再生で協力
- 釧路市内のホテル →展示スペースでのPR、チラシ配布など
- 名刺 →WGメンバー各人の名刺でPR
- くしろバス・阿寒バスなど →車内スペースを使ってPR
- 摩周湖クリーンウォーク →チラシ配布
- 弟子屈町「自然の番人宣言」イベント →展示スペースを使ってPR
- 弟子屈町役場の共用スペース →展示スペースを使ってPR
- ボランティアレンジャークリーンウォーク →チラシ配布？
- ボランティアレンジャー定点解説 →自然再生の紹介
- カモメンジャー →自然再生ネタ
- 月刊Fit →自然再生の紹介、再生事業参加のレポート
- 北海道新聞てくてく欄 →自然再生の紹介、再生事業参加のレポート
- 学校、PTAの研修事業 →自然再生の紹介、ミニ講演会
- 地元企業の研修会 →自然再生の紹介、ミニ講演会
- 町内会回覧板 →自然再生参加イベント紹介
- 釧路新聞「ひと」 →自然再生の紹介、現場の声
- UNESCO →自然再生の紹介、ミニ講演会
- 標茶町「森と川の月間」 →展示スペースを使ってPR、自然再生の紹介、ミニ講演会
- くしろチューリップ&花フェア →展示ブースでのPR
- くしろ港まつり →MOOの展示スペースでのPR
- くしろ大漁どんぱく「農業・農村フェア・イン釧路」 →酪農・農業PRイベントブースでのPR
- くしろ物産まつり →展示ブースでのPR
- 郵便局のフロア →展示パネルでの紹介、チラシ配布など
- FMくしろ「ゆうゆう自然塾」「まいどカンパニー」 →自然再生イベントの紹介
- ワンダグリンド「ロゴ」公募 →自然再生事業紹介
- 地元の名産品（鶴居のチーズ） →メニューにてPR
- 地元産業（カヌーツアー） →旧川復元現場のガイドツアー
- イオン →黄色のレシートに登録
- 和商市場 →チラシ配布
- フィッシャーメンズMOO →展示スペースを使ってPR、自然再生の紹介、ミニ講演会